

歯科医師数基本データ

歯科医師数の基本的なデータについてまとめてみます。

もとのデータは厚生労働省の「医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」各年から、及び、「医療施設（動態）調査の概況」からです。

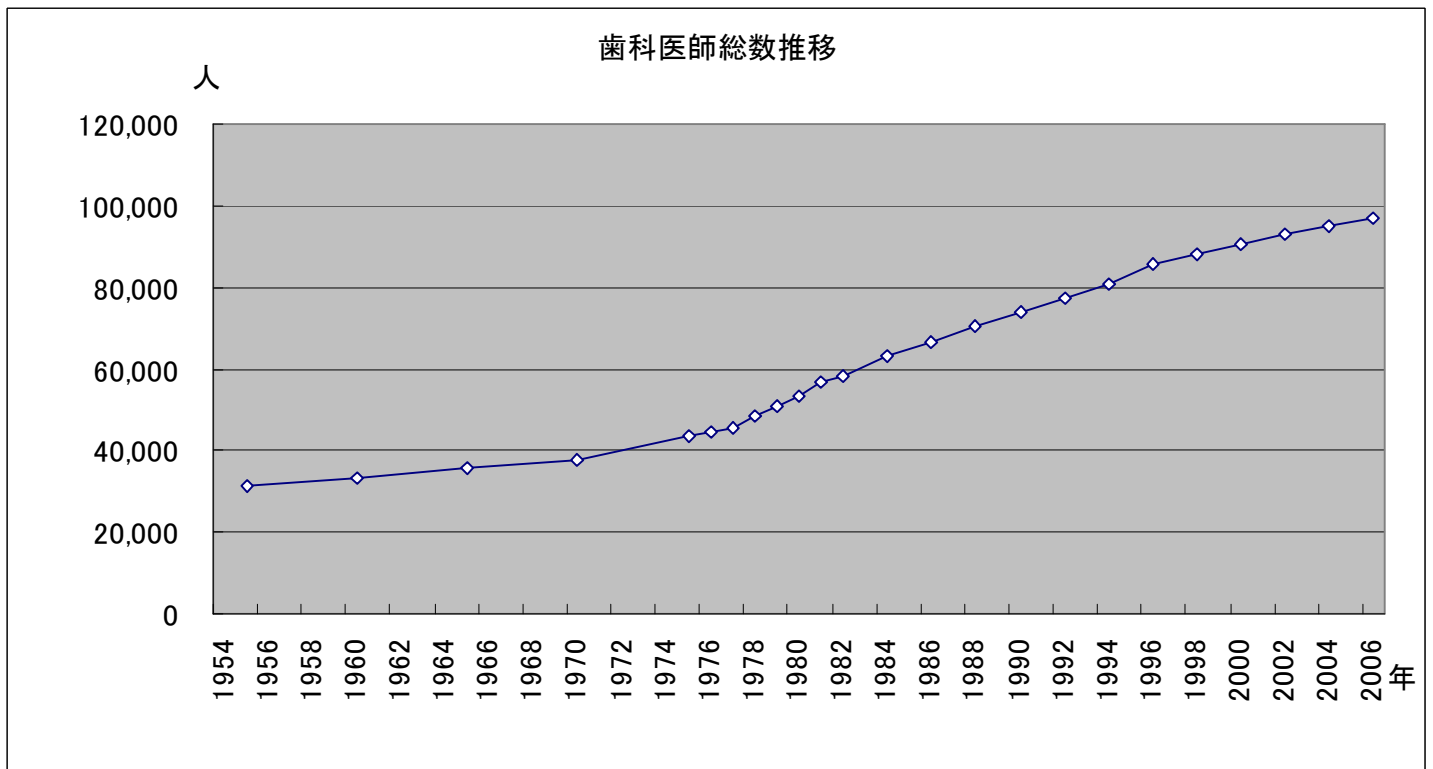
【歯科医師総数】

歯科医師数の年次推移(医師・歯科医師・薬剤師調査の概況 より)

各年12月31日現在

		総数		医療施設の従事者		病院の従事者	診療所の従事者	開設者	勤務者
			増減		増減				
1955	昭和30年	31,109		29,422		2,060	27,362	23,415	3,947
1960	35	33,177	2,068	31,797	2,375	1,977	29,820	25,398	4,422
1965	40	35,558	2,381	34,127	2,330	2,016	32,111	26,916	5,195
1970	45	37,859	2,301	36,468	2,341	2,575	33,893	28,270	5,623
1975	50	43,586	5,727	41,951	5,483	3,897	38,054	30,644	7,410
1976	51	44,382	796	42,704	753	4,243	38,461	30,809	7,652
1977	52	45,715	1,333	43,906	1,202	4,530	39,376	31,326	8,050
1978	53	48,731	3,016	46,902	2,996	4,776	42,126	33,102	9,024
1979	54	50,821	2,090	48,899	1,997	5,343	43,556	33,590	9,966
1980	55	53,602	2,781	51,597	2,698	5,871	45,726	35,038	10,688
1981	56	56,841	3,239	54,954	3,357	6,196	48,758	37,372	11,386
1982	57	58,362	1,521	56,327	1,373	6,532	49,795	37,827	11,968
1984	59	63,145	4,783	61,283	4,956	7,628	53,655	40,563	13,092
1986	61	66,797	3,652	64,904	3,621	8,001	56,903	42,997	13,906
1988	63	70,572	3,775	68,692	3,788	8,547	60,145	45,367	14,778
1990	平成2年	74,028	3,456	72,087	3,395	8,819	63,268	46,121	17,147
1992	4	77,416	3,388	75,628	3,541	9,537	66,091	46,780	19,311
1994	6	81,055	3,639	79,091	3,463	10,214	68,877	51,495	17,382
1996	8	85,518	4,463	83,403	4,312	10,723	72,680	53,789	18,891
1998	10	88,061	2,543	85,669	2,266	11,543	74,126	55,056	19,070
2000	12	90,857	2,796	88,410	2,741	11,526	76,884	56,866	20,018
2002	14	92,874	2,017	90,499	2,089	11,674	78,825	57,784	21,041
2004	16	95,197	2,323	92,696	2,197	11,638	81,058	58,545	22,513
2006	18	97,198	2,001	94,593	1,897	12,269	82,324	58,956	23,368

まずは歯科医師総数の推移のデータをグラフで示します。

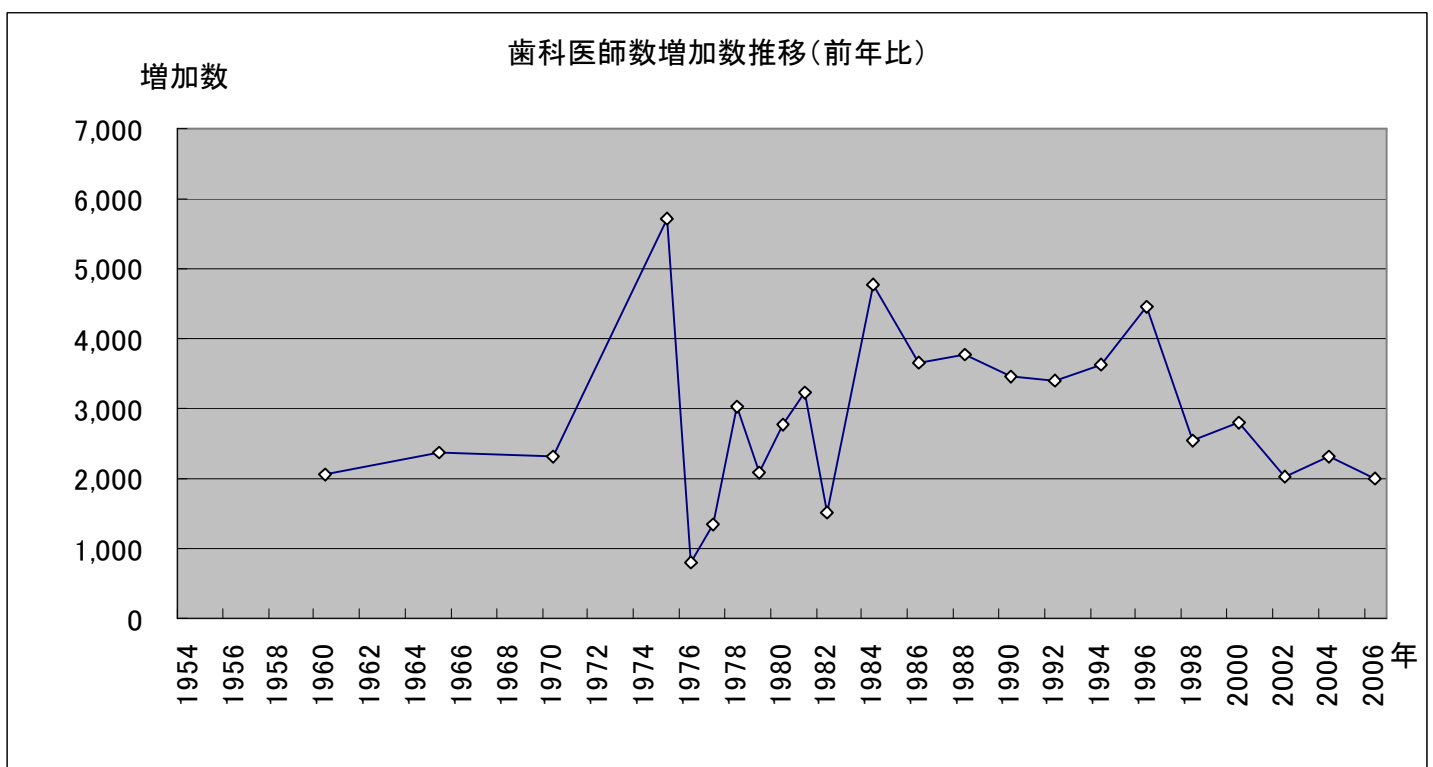


1975年から1986年にかけて、歯科大学（歯学部）が新設、増設が図られたためにより増加傾向が強くなっています。

1985年にはWHOとFDIのワーキンググループから、歯科医療関係者が供給過剰になるとのレポートが発表されました。

日本における歯科医師の需給に関しては、厚生労働省が1986年と1998年に検討会を設けています。1986年の報告にもとづき、歯科大学・歯学部の20%入学定員削減が実施されました。1998年の報告では、入学定員の削減と歯科医師国家試験の見直しにより、さらに10%程度の新規参入歯科医師の抑制を図ると提言されましたが、これは実行されたとは言えず、わずか1.7%の削減にとどまっています。

歯科医師総数の前年比での増加数をグラフで示します。



しばらくは 3000 人台後半から 4000 人台の増加が続いていましたが、1996 年以降は、増加数は減少傾向にあり、ここ 3 年ほどは 2000 人強の増加となっています。

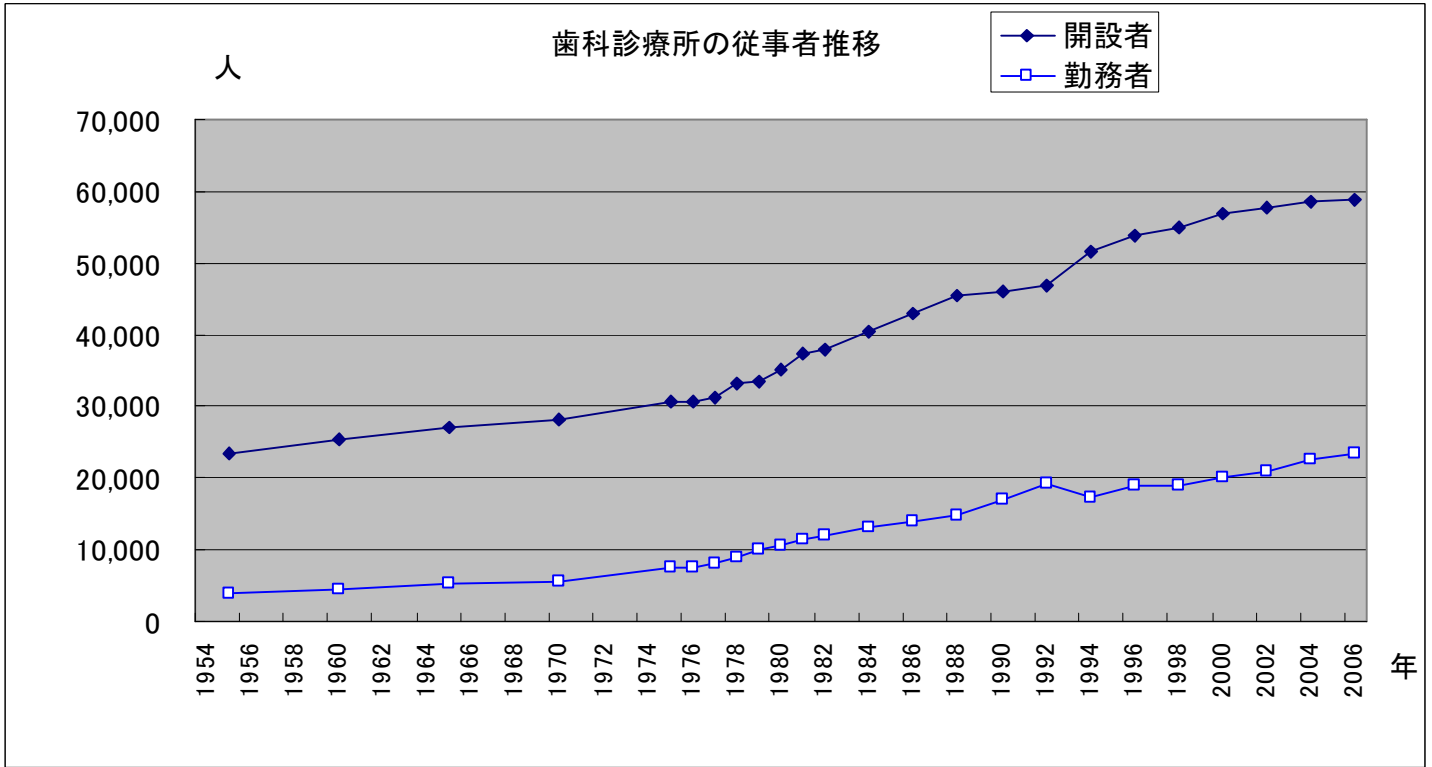
調査は 2 年おきですから、毎年の増加数はこの半分程度になります。

1996 年 85,518 人、2006 年 97,198 と、この 10 年で 11,680 増加したことになります。(年平均 1,168 人)

2000 年の 90,857 人と比較すると、6,341 人の増加、年平均 1,057 人の増加になります。

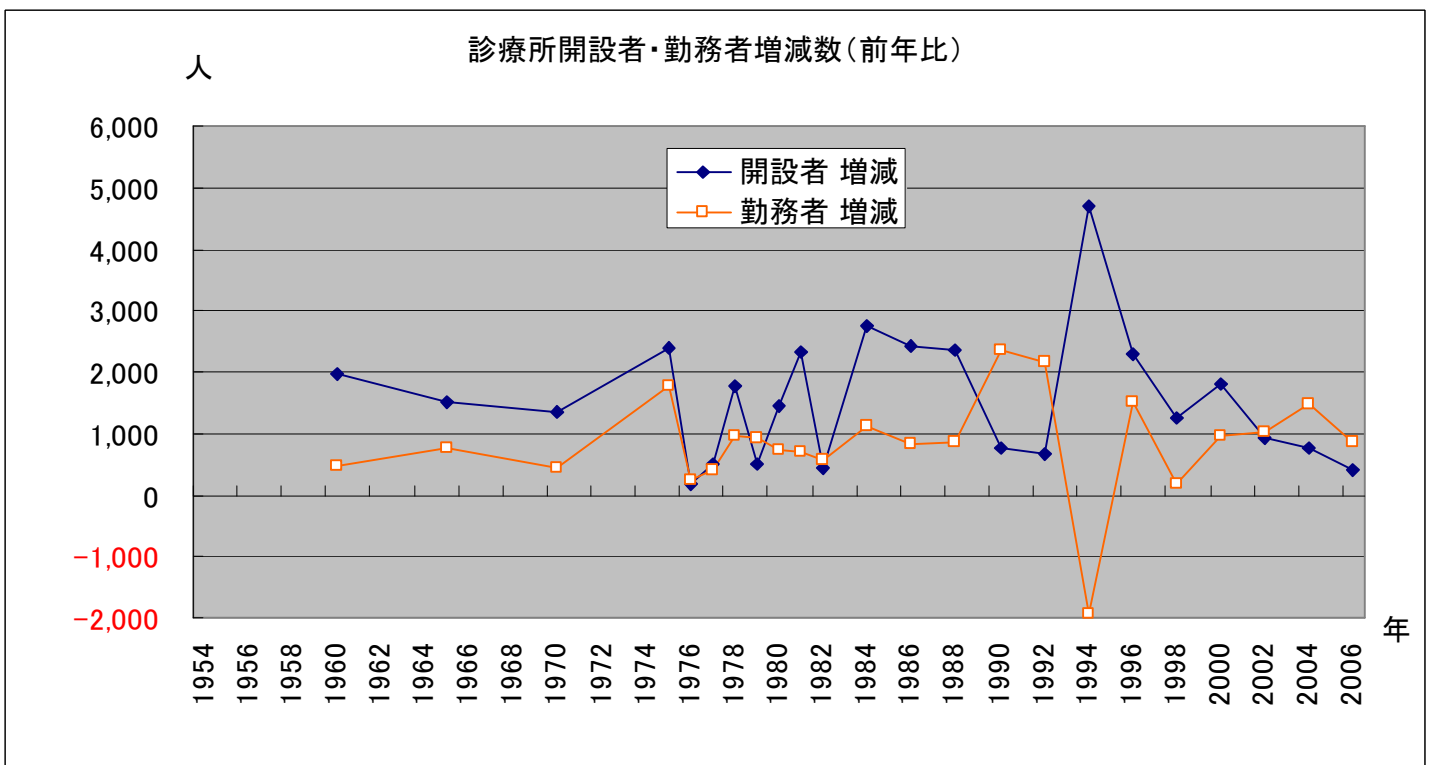
【歯科医師総数・診療所開設者と勤務者】

次に歯科診療所従事者を開設者と勤務者別に分けて見ていきたいと思います。



開設者と勤務者ともに増加を続けていますが、その傾向には幾分違いが見られます。

下のグラフは、歯科診療所の開設者と勤務者の前年と比較しての増減数です。



1994年以降、開設者の増加数は、前年比で低下傾向にあります。2002年からは、開設者数の増加は前年比1000人増を切るようになっていきます。

1990、1992年と2002、2004、2006年においては、勤務者の増加が、開設者の増加を上回っています。これは開業が難しくなってきたことを示すのでしょうか？今後の動向が注目されます。(次に数値を示します。)

再掲	開設者	開設者 増減	勤務者	勤務者 増減
1955	23,415		3,947	
1960	25,398	1,983	4,422	475
1965	26,916	1,518	5,195	773
1970	28,270	1,354	5,623	428
1975	30,644	2,374	7,410	1,787
1976	30,809	165	7,652	242
1977	31,326	517	8,050	398
1978	33,102	1,776	9,024	974
1979	33,590	488	9,966	942
1980	35,038	1,448	10,688	722
1981	37,372	2,334	11,386	698
1982	37,827	455	11,968	582
1984	40,563	2,736	13,092	1,124
1986	42,997	2,434	13,906	814
1988	45,367	2,370	14,778	872
1990	46,121	754	17,147	2,369
1992	46,780	659	19,311	2,164
1994	51,495	4,715	17,382	-1,929
1996	53,789	2,294	18,891	1,509
1998	55,056	1,267	19,070	179
2000	56,866	1,810	20,018	948
2002	57,784	918	21,041	1,023
2004	58,545	761	22,513	1,472
2006	58,956	411	23,368	855

2008/01/07

みんなの歯科ネットワーク

チュー